

【医師用】（参考様式）

意見書

田迎こども園園長 様

入所児童氏名 _____

病名 「 _____ 」

年 月 日から症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので登園可能と判断します。

_____ 年 月 日

医療機関 _____

医師名 _____

印またはサイン _____

○医師が記入した意見書が望ましい感染症

| 感染症名 | 感染しやすい期間 | 登園のめやす |
|---------------------------------|--|--|
| 麻疹(はしか) | 発症1日前から発しん出現後の4日後まで | 解熱後3日を経過してから |
| インフルエンザ | 症状が有る期間(発症前24時間から発症後3日程度までが最も感染力が強い) | 発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで(幼児(乳幼児)にあつては、3日を経過するまで) |
| 新型コロナウイルス感染症 | 発症前2日～発症後5日間 (発症後10日間は感染の可能性があると言われている) | 発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過すること 無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日として、5日を経過すること |
| 風しん | 発しん出現の前7日から後7日間位 | 発しんが消失してから |
| 水痘(水ぼうそう) | 発しん出現1～2日前から痂皮形成まで | すべての発しんが痂皮化してから |
| 帯状疱疹 | 水疱を形成している間 | すべての発しんが痂皮化してから |
| 流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ) | 発症3日前から耳下腺腫脹後4日 | 耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になるまで |
| 結核 | | 医師により感染の恐れがないと認めるまで |
| 咽頭結膜熱(プール熱) | 発熱、充血等症状が出現した数日間 | 主な症状が消え2日経過してから |
| 流行性角結膜炎 | 充血、目やに等症状が出現した数日間 | 感染力が非常に強いいため結膜炎の症状が消失してから |
| 百日咳 | 抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで | 特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質による治療を終了するまで |
| 腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26、O111等) | | 症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの |
| 急性出血性結膜炎 | ウイルスが呼吸器から1～2週間、便から数週間～数か月排出される | 医師により感染の恐れがないと認めるまで |
| 髄膜炎菌性髄膜炎 | | 医師により感染の恐れがないと認めるまで |

補足 ①解熱した次の日を第1日と数える。

②発症とは、発熱の症状が現れたことを指す。発熱した次の日を第1日と数える。